



こども園では『いきいき・ここにこ・わくわく・のびのび』を教育・保育目標として、生きる力と豊かな心が育まれることを願い、一人ひとりの心や育ちに寄り添って保育しています。子どもたちの健やかな成長を願い、家庭・地域と力を合わせて、支えあう・育てあう・つながる保育を目指しています。

—お遊戯会—

日々の遊びの中で楽しんできた遊戯やオペレッタ、歌などをステージで披露しました。今年度は入れ替え制での観覧となりましたが、保護者の方に観てもらおうことを喜びながら元気よく踊ったり、演じたりしていました。



行事を通して…

クリスマスやもちつき、節分など様々な行事に触れながら由来を知ったり、行事食を食べたりして季節を感じながら親しみました。コロナ禍ということもあり、いつもとは違う形となりましたが、子どもたちが行事を知る経験を大切にしています。3つの行事は社会協議福祉会や幌延消防、幌延商工会青年部の方々にも協力をいただいています。



雪遊び

戸外に出掛けることを楽しみにしている子どもたち。ふるさとの森や神社、名林公園などに出掛けてその場所でしかできない遊びを楽しんでいます。また、グラウンドには高橋建設の方々のご厚意で作っていただいた雪山で尻滑りをしたり、冬ならではの遊びを満喫しています。



→年長児は遊びの中で尻滑り大会を開催し、気分はまるでオリンピック選手の様です！！



“金メダル”目指して楽しみました。

異年齢交流

こども園では、同じ年齢の友だちの関わりの他に、異年齢交流を大切にしています。一緒に遊ぶ中で、優しくしたり、自分ができることを手伝ったり、小さい子はその優しさに触れながら楽しさを感じたりと、互いに成長しています。

